

青木千絵展 あおき ちえ

漆黒の身体 しつこく しんたい

2017年7月8日〔土〕—10月15日〔日〕

【会場】兵庫県立美術館 常設展示室4

【休館日】月曜日〔ただし7月17日、9月18日、10月9日は開館〕

7月18日〔火〕、9月19日〔火〕、10月10日〔火〕

【開館時間】午前10時—午後6時

特別展開催中の金・土曜日は夜間開館午後8時まで

※入場は閉館の30分前まで

美術の中のかたち—手で見る造形



視覚だけに頼らない美術鑑賞の可能性をさぐる

「美術の中のかたち—手で見る造形」展。

28回目を迎える今年は、漆を素材として身体を表現する

青木千絵(1981-)の作品を展示します。

日常の暮らしに身近な素材とかたちを使った美術品を体感する機会となります。

観覧料金 一般:500(400/300)円 大学生:400(300/200)円 70歳以上:250(200/150)円 高校生以下:無料 青木千絵《BODY 10-1》(部分)2010年
毎月第2日曜日は公益財団法人伊藤文化財団のご協力により無料で観覧できます。

※()内は20名以上の団体料金/特別展とのセット料金 ※70歳以上は一般料金の半額

※障がいのある方とその介護の方1名は無料 ※一般以外の各種料金の適用には証明書をご提示ください。

主催:兵庫県立美術館 後援:公益財団法人伊藤文化財団、
兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会、
兵庫県社会福祉協議会、神戸市社会福祉協議会

平成29年度
文化庁文化芸術創造活用
プラットフォーム形成事業

県美プレミアム
館外作品による小企画展

兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

みなと物語

新収蔵品を交えて



上段：星襄一《王の樹》1976年 下段左：浅原清隆《敗北》1935年 下段中：安井曾太郎《女の顔》1931年 下段右：国枝金三《港風景》1914年

2017年7月8日[土]—10月15日[日]

人や物のあつまる場所、行き着いてとどまる場所。

Part1 波濤を越えて | Part2 集合 | Part3 重層 | Part4 みなとからアジアへ

兵庫県立美術館の特徴として、神戸港にほど近いウォーターフロントに位置することがあげられます。今年には神戸開港150周年でもあり、「みなと」にちなんだ展覧会を開催します。みなとには、船着き場や、船路(ふなみち)、水の出入り口、人や物の集まる場所、行き着いてとどまる場所といった意味があります。これらの語意を手がかりに、新しく収蔵された作品を加えて、当館の多彩なコレクションを展示します。美術館もまた、多くの作品が集まり、とどまる「みなと」なのです。

みなと物語 新収蔵品を交えて 関連イベント

ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日 いずれも午後1時～(約45分)
エントランスに集合 参加無料(要観覧券・定員なし)

学芸員によるギャラリートーク

7月8日(土)、10月14日(土) いずれも午後4時～(約40分)
参加無料(要観覧券・定員なし)

【こどものイベント】

美かえるからの挑戦状2017

7月22日(土) 午後1時30分～午後4時
会場 アトリエ2 参加費 200円

対象 小学校3年生～高校生とその家族
要事前申込(定員30名) 078-262-0908

夏休みスペシャル

8月5日(土)、8月6日(日) 午前11時～午後4時
会場 アトリエ1、2 一部要参加費

同時開催

「怖い絵」展 7月22日(土)～9月18日(月・祝)

注目作家紹介プログラム チャンネル8
井上涼 忍者と県立ギョウカイ女子高校 展
8月26日(土)～9月24日(日)

兵庫県政150周年記念事業
大エルミタージュ美術館展
オールドマスター 西洋絵画の巨匠たち
10月3日(火)～2018年1月14日(日)

横尾忠則現代美術館

開館5周年記念展 ヨコオ・ワールド・ツアー
4月15日(土)～8月20日(日)

兵庫県政150周年記念先行事業
開館5周年記念展 横尾忠則 HANGA JUNGLE
9月9日(土)～12月24日(日)

美術の中のかたち展 関連イベント

【こどものイベント】

「パーツに注目!ブロンズ粘土でつくるからだ」
9月2日(土) 午後1時～午後3時30分
講師 青木千絵(出展作家)
会場 アトリエ2 参加費 600円
対象 小学校3年生以上2人1組で参加
要事前申込(定員10組) 078-262-0908
(8月2日より電話受付開始)

アーティスト・トーク

9月3日(日) 午後1時30分～午後2時30分
講師 青木千絵(出展作家)
会場 レクチャールーム 聴講無料(定員100名)
友の会会員優先座席あり

ミュージアム・アクセス・ビュー主催 鑑賞ツアー

7月23日(日) 午後1時30分～午後4時30分
参加費 800円 定員 30名 要事前申込
ミュージアム・アクセス・ビューは2002年から京都を活動の拠点に、見える人/見えない人/見えにくい人を対象とする「ことば」を使った鑑賞ツアーを開催。作品を通してコミュニケーションを楽しみ、お互いの見え方・感じ方の違いを発見し、共有する鑑賞を行なっています。

※申込・詳細は主催者のウェブサイトへ

<http://u0u0.net/DtDt>

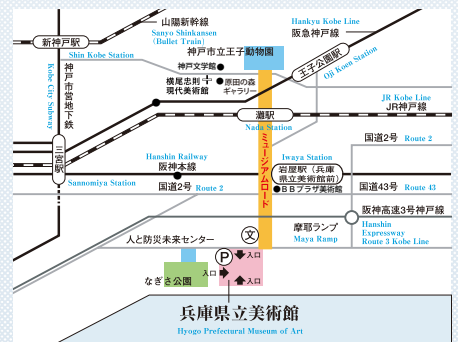
県美プレミアム

収蔵品によるテーマ展

Find us on Facebook

【交通案内】

- 阪神岩屋駅(兵庫県立美術館前)から南に徒歩約8分
 - JR神戸線灘駅南口から南に徒歩約10分
 - 阪急神戸線王子公園駅西口から南西に徒歩約20分
 - JR三ノ宮駅南から神戸市バス(29、101系統)・阪神バス(HAT神戸方面行き)にて約15分
「県立美術館前」下車すぐ
 - 地下駐車場/乗用車80台収容・有料
- ※ご来館はなるべく電車・バスをご利用ください。
※団体バスでお越しの場合は、バス待機所のご予約をお願いします。



兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

〒651-0073 神戸市中央区臨浜海岸通1丁目1-1
[HAT神戸内] 電話 078-262-0901(代表)

